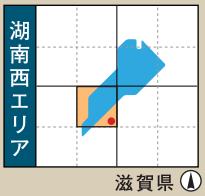
史跡
県指定

# 今宿一里塚

いまじゅくいちりづか

守山市今宿町　平成7年3月31日指定




東国と都を結ぶ街道は全て近江を通り、江戸時代に整備された五街道のうち、東海道と中山道が県内を通過しています。今宿一里塚は、中山道に造られた129の一里塚のうち、江戸から数えて128番目の一里塚で、県内に残る唯一の一里塚の遺構です。

| 当時のできごと | |
|---|---|
| 1603年 | 徳川家康が江戸幕府を開く |
| 1635年 | 参勤交代が制度化する |
| 1871年 | 廃藩置県 |

## 一里塚について

一里塚は、通行距離の目安として、街道の両脇に一里毎に造られた木を植えた塚のことをいいます。制度として全国的な規模で整備されるようになったのは、慶長9年（1604）に徳川家康が秀忠に命じて、東海道、東山道、北陸道に一里毎に五間四方の塚を築かせ、これを全国に広めたことに始まります。一里塚には、通常、地中に根を深く張る榎（えのき）を植え、塚が崩れるのを防ぎました。一里塚は旅の距離の目安、運賃支払いの目安、日差しの強い日には木陰の休憩場所としても利用されました。

※一里＝36町≒3927ｍです




今宿一里塚

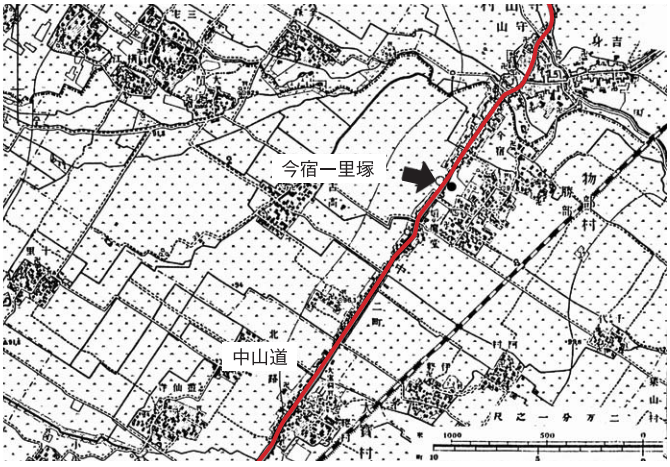
## 今宿一里塚の構造

今宿一里塚は、中山道67宿最後の守山宿の南にあります。江戸時代後期の街道絵図によると南北二つの塚がありましたが、明治4年(1871）に払い下げられたときは南塚のみ残っており、その大きさも6m四方（本来の大きさは9m四方）に縮小されていました。現在見られる姿はこの時のものです。塚の上には榎が植えられていましたが、親木は枯れ、その脇芽が成長した2代目が現在の榎です。

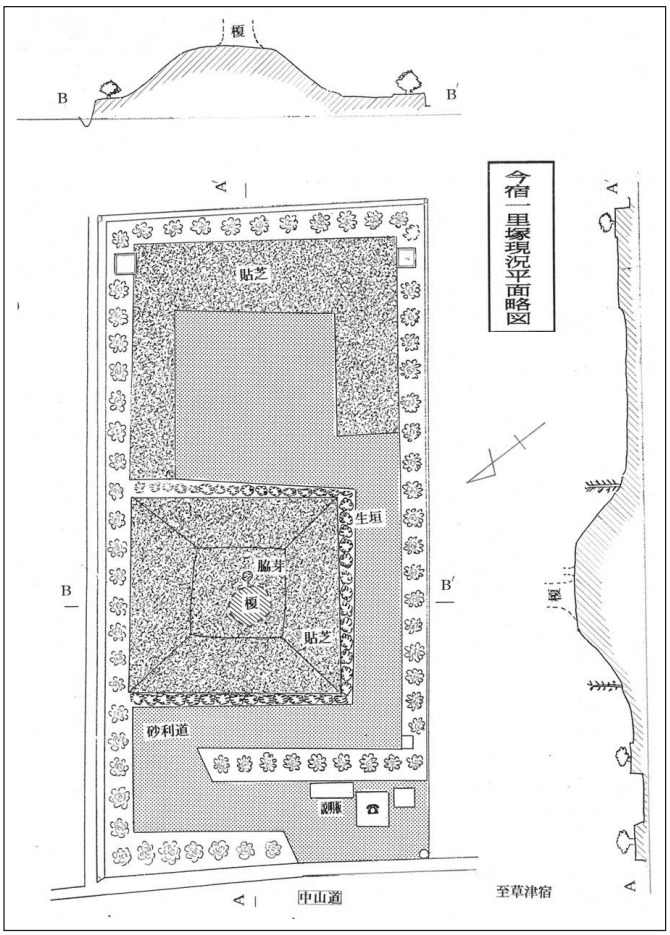
一里塚は、県内では、中山道のほか、東海道、朝鮮人街道、北国街道、北国脇往還に造られましたが、塚として残っているのはこの一里塚だけです。



今宿一里塚




明治25年測量




今宿一里塚現況平面図

## 〈近江に残る街道の文化財〉

**史跡　堂ノ上遺跡**
古代東海道（東山道）に設けられた勢多駅の跡　学習シートNo.013

**史跡　草津宿本陣**
近世東海道草津宿に設けられた本陣　学習シートNo.017

**史跡　芦浦観音寺跡**
中世末から近世にかけて湖上交通の管掌者の寺院　学習シートNo.019

**史跡　旧和中散本舗**
近世東海道の薬剤販売商にして小休本陣の遺構　学習シートNo.022

**史跡　垂水斎王頓宮跡**
古代斎王が伊勢に下向する際の宿舎跡　学習シートNo.025

**県指定史跡　水口城跡**
徳川家の上洛のための御殿　学習シートNo.046

**県指定史跡　旧東海道横田渡跡**
近世東海道の野洲川の渡跡　学習シートNo.048

**名勝　大角氏庭園**
No.022の和中散本舗の庭園　学習シートNo.081

## 中山道　滋賀県内一里塚一覧表

| 番号 | 名称 | 所在地 | 存否 | 備考 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 柏原一里塚 | 坂田郡山東町柏原 | 否 | 柏原宿の西方<br>史跡北畠具行墓の近く |
| 2 | 一色一里塚 | 坂田郡米原町一色 | 否 | 醒井宿の東方 |
| 3 | 九礼（くれ）一里塚 | 坂田郡米原町三吉 | 否 | 番場宿の北東 |
| 4 | 中山一里塚 | 彦根市中山町 | 否 | 摺針峠 |
| 5 | 原　一里塚 | 彦根市原町 | 否 | 彦根道分岐点近く |
| 6 | 法土（ほうぜ）一里塚 | 彦根市法土町 | 否 | 高宮宿の南西 |
| 7 | 石畑一里塚 | 犬上郡豊郷町石畑 | 否 | 豊会館前に移転された<br>「一里塚跡」の石碑あり |
| 8 | 愛知川一里塚 | 愛知郡愛知川町愛知川 | 否 | 愛知川宿の南西 |
| 9 | 石塚一里塚 | 神崎郡五個荘町石塚 | 否 | 観音寺城下石寺の北東 |
| 10 | 西生来（にしおうらい）一里塚 | 近江八幡市西生来 | 否 | 武佐宿の北東 |
| 11 | 東横関一里塚 | 近江八幡市東横関 | 否 | 日野川の北東 |
| 12 | 大篠原一里塚 | 野洲郡野洲町大篠原 | 否 | 野洲東池の畔 |
| 13 | 小篠原一里塚 | 野洲郡野洲町小篠原 | 否 | 朝鮮人道分岐点の東方 |
| 14 | 今宿一里塚 | 守山市今宿 | 存 | 南北2基のうち南塚遺存 |
| 15 | 大路井（おちのい）一里塚 | 草津市大路町 | 否 | 中山道最終地点の一里塚<br>（草津サンサン通り交差点付近） |

## 近江の街道と文化財

古代の律令制では、畿内を中心に全国を東海、東山、北陸、山陰、山陽、南海、西海の七道に区分し、官道を整備しました。このうち、東海道、東山道、北陸道が近江を通ります。また、近世の五街道（東海道、中山道、甲州道中、日光道中、奥州道中）のうち、東海道と中山道が通ることは冒頭で紹介しました。

## 関連する文化財

| | |
|---|---|
| 野村一里塚（三重県） | 旧東海道の一里塚 |
| 垂井一里塚（岐阜県） | 中山道垂井の一里塚 |

## もっと深く知りたい

| | | |
|---|---|---|
| 守山市教育委員会 | ☎077-582-1156 | 守山市吉身2-5-22 |
| 草津宿街道交流館 | ☎077-567-0030 | 草津市草津3-10-4 |
| 山東町柏原宿歴史館 | ☎0749-57-8020 | 坂田郡山東町柏原2101 |

**今宿一里塚へのアクセス**　JR琵琶湖線　守山駅下車




【参考文献】〔図説近江の街道〕郷土出版社　〔中近世古道調査報告書（中山道）〕滋賀県教育委員会

滋賀県教育委員会事務局文化財保護課　平成16年3月